

# 佐藤作太郎行政相談委員 総務庁長官表彰を受賞



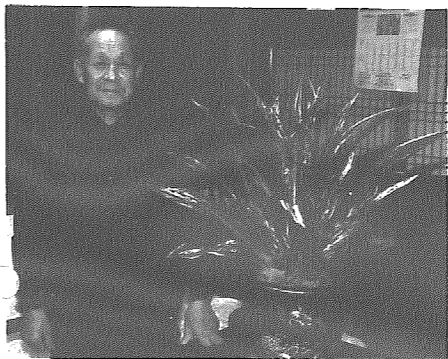
この度、佐藤作太郎行政相談委員(79)が、国民の行政に対する苦情の解決に尽力されたご功績により、総務庁長官表彰を受賞されました。

## 石倉忠さん三年連続県知事賞を受賞

十一月八日から三日間、新津市の花き総合センターで開催された「第九回県下古典園芸展」で、駒込の石倉忠さん(66)が、「オモト・御所桜」を出展し、見事、県知事賞を受賞しました。

長生ランなど百二十点が出品された同展では、石倉さんの作品の見栄え、植え込み方法などの良さが認められたもの。この度の受賞により三年連続受賞という快挙を果たしました。

なお、オモト栽培のきっかけは、今から十四・五年前に仲間の影響で始められ、現在では五



十種類にも及ぶ千五百鉢もの数を丹念に管理しています。

# 小杉地区で 町政懇談会 開催

十一月十七日、小杉コミュニティセンターで小杉地区の町政懇談会が開催されました。

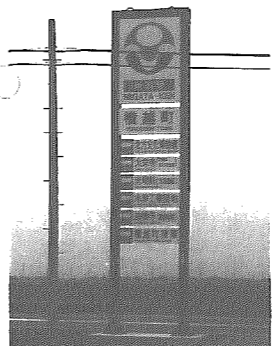
当日は町長はじめ各担当課長が出席し、次のような内容についての質問や要望、意見交換が活発に行われました。

- ・新五号道路沿い旧阿賀用水路埋立ての植栽計画
- ・防雪ネットの取り付け延長
- ・通学道路より平山地区への道路拡幅
- ・産業道路沿い及び新五号線下地区まで延長の防犯灯の新設
- ・下水道事業の進捗状況
- ・コミュニティセンター前広場周りフェンスの取り付け延長
- ・大阿賀橋開通の場合交通体制についての町の対応
- ・公民館活動の内容によっては、コミュニケーション使用料の免除又は減免にできないか
- ・保育園父母の会からの公共施設、催し物に関する要望

# 宣伝効果をねらう 新たに観光看板二基設置

この度、町では県の観光施設整備事業費等補助金を受けて観光看板を二基設置しました。

設置箇所は、横雲バイパスと町道二号線が交わる横越上地区と同町道と県道沢海・酒屋線が交わる木津中地区に設置したものです。



横越上地区に設置した観光看板

より宣伝効果をねらって新たに建設したものです。

## ご厚志に感謝

町に、次の方々より社会福祉事業に役立てて欲しいと寄附がありました。

- ・横越ライオンズクラブより、10月23日にフォレストゴルフクラブで開催された「横越・亀田合同チャリティゴルフ大会」の収益金七万六千六百円。
  - ・陶友会、手工芸サークル、手づくりクラブより、11月3日・4日に中央公民館で開催の「秋の文化祭」でのチャリティの売上金総額六万二千円。
- ご厚志に感謝いたします。

健康17  
健シリーズ

# アルコールと健康

これから年末年始にかけてお酒を飲む機会が増えますが、お酒の飲み方にも上手・下手があり、上手な飲み方は食欲が増し、血液の循環が良くなって新陳代謝を盛んにします。

また、気分を明らかにするため、手軽なストレス解消にもなります。特に社交の場でのお酒は、人間関係の良い潤滑油となります。これはあくまでも、その人に適した量を飲んだ『適正飲酒』した場合です。適量を越えて飲み過ぎると健康を害し、事故の原因となり、ついにはアルコール依存症まで進んで家庭を壊し、社会的な立場まで失うこととなります。

## 飲み過ぎに注意

飲み過ぎると、吐き気、動悸めまいなどの不快な症状はもちろんです。イッキ飲みなどで急に飲み過ぎると、気を失ったり呼吸機能がマヒして、まれに死ぬこともあり危険です。

また、たび重なる大量の飲酒は、肝臓病(特にアルコール性脂肪肝、アルコール性肝炎、ア

ルコール性肝硬変)を引き起こしたり、脾臓、脳など体内のあらゆる臓器に悪い影響を与えます。

特に、肝臓は『沈黙の臓器』と言われており、肝臓病になっても機能が八十%以上も低下するまで自覚症状が現れませんので、肝臓の機能を知るためにも定期検診は大切です。

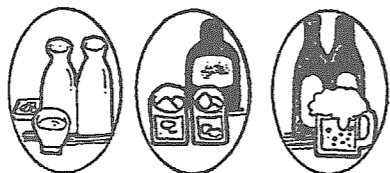


お酒は、毎日飲むとだんだん強くなります。飲まないと思わないと思う様になると要注意です。

自分はまだ『アルコール症』でないかと思っても、いつの間にか『アルコール症』という終着駅についてしまっています。お酒の適量には、個人差があります。一般的に日本酒一合、ビール大瓶一〜二本、ウイスキーダブル一〜二杯までが目

安です。ただし、未成年、妊娠中の女性は、健康上の理由から飲酒してはいけません。自分自身の適量を知って、休肝日を設けて、肝臓をいたわりながら、お酒は上手にいただきましょう。

## 適量のお酒



・日本酒では 2 合  
・ウイスキー(ダブル)では2杯  
・ビールでは 2 本

## 上手なお酒の飲みかた

1. 毎日続けて飲まない  
毎週、休肝日をつくる
2. マイペースでゆっくり飲む  
ほろ酔い加減でとめる
3. 飲む量を制限しよう  
日本酒なら2合、ビールなら2本、ウイスキー、焼酎ならダブル2杯
4. 高たんぱくのおつまみをとる  
肉や魚、卵、豆腐、枝豆など
5. 飲んだらタバコは吸わない
6. 薬と一緒にのまない
7. 遅くとも夜12時でやめる



## 平成8年度(税に関する標語)

本田俊夫さん(横中3)

## 新潟税務署長賞を受賞

横越町租税教育推進協議会では税教育の一環として、横越中学生を対象に「税に関する標語」を募集してきましたが、このたび応募総数二百五十一点の中から次の作品が選ばれ、十一月七日の租税教育推進協議会総会でそれぞれ表彰されました。

- ・新潟税務署長賞  
・本田俊夫 三年  
「納税で 快適ゆとりの 街づくり」
- ・横越町長賞  
・阿部天樹 一年  
「税金は みんなの未来 救います」
- ・五十嵐小弥歌 一年  
「税金は みんなの今を 守つてる」
- ・桑原泉 一年  
「税金は きちんとはらおう みんなのために」



- ・佐藤満 一年  
「税金は みんなのためにある」
- ・清野里美 一年  
「税金は 私たちを ささえてる」
- ・早川史子 一年  
「税金は みんなの老後 たすけます」
- ・米木直也 二年  
「税金で 明るい未来 町づくり」
- ・五十嵐茜 三年  
「税金で もっと住みよい 町づくり」
- ・風間寿子 三年  
「みんなの税金 みんなのために」
- ・駒沢麻里 三年  
「税金は みんなの暮らしのお手伝い」
- ・和澄重樹 三年  
「税金は 未来に役立つ 宝物」